

計算書類に関する註記(事業会計)

この計算書類は、「公益会計基準」(昭和60年9月17日公益法人指導監督連絡会議決定)によって、作成している。

1. 重要な会計方針

(1)減価償却について

有形固定資産については定率法、無形固定資産については定額法により減価償却を実施している。

(2)資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収入金、立替金、未払金、未払費用、前受金、預り金及び他会計借入金を含めている。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	280,501	237,060
普 通 預 金	16,079,811	36,513,871
未 収 入 金	142,272,855	9,402,045
立 替 金	3,013,057	88,400
合 計	161,646,224	46,241,376
未 払 金	1,890,000	1,960,000
未 払 費 用	115,538,027	2,146,821
前 受 金	320,000	10,000
預 り 金	54,746	53,321
他 会 計 借 入 金	27,300,000	27,300,000
合 計	145,102,773	31,470,142
次期繰越収支差額	16,543,451	14,771,234